



美しい景観セミナーを開催！

盛岡地域／3月11日(土)

3月11日(土)、盛岡市コミュニケーションギャラリー・リリオで、「美しいいわて景観セミナー」を開催しました。これは、昨年実施した「景観連続セミナー」の成果をもとに身近な景観を考えるワークショップで、66名の方々が参加しました。

当日は、連続セミナーで行った盛岡市大ヶ生地区、奥州市胆沢地区、花巻市台温泉地区の景観調査の結果について、調査員が報告した後、地元住民代表者と意見交換をしました。

その後、ケーススタディの結果をもとに、3つの設問を用意し、参加者に番号札を使って回答していただく「景観ワークショップ」を行いました。



北里大学水産学部・盛川漁協と意見交換！

大船渡地区／3月14日(火)

北里大学水産学部朝日田助教授と研究室の学生、盛川漁協佐藤組合長さんと、河川砂防系工事について意見交換を行いました。大学の学生は盛川などの調査を通じて様々な情報を持っており、今まで気がつかなかったことや改善項目などについて率直な意見を聞くことができました。また、盛川漁協の組合長も同席し、学生の発表内容や県の工事等について忌憚のない意見交換ができました。環境保護と河川等の工事は敵対的な立場になり批判ばかりとなりがちですが、率直な意見交換により、お互いの理解が深まったのではないかと思います。



大渡橋とその周辺河川敷の利用をみんなで考える会を開催！

釜石地域／3月9日、16日

3月9日(木)と16日(木)、釜石教育会館において「大渡橋とその周辺河川敷の利用をみんなで考える会」を開催しました。これは、大渡橋や周辺河川敷の活用について、市民の自由参加により意見を出し合い、市民生活の潤いや、地域の活性化につながる自発的な取り組みへ発展することをねらいとして開催したもの。参加者からは、「多目的広場として、継続的にイベントを開催したい」、「鮭の遡上が見たい。鮭の一本釣りなど、魚釣りをしたい」、「散歩をしたい」、「学習の場として活用したい」、「水、川、景色をきれいにしたい」、「洪水・津波対策を万全にして欲しい」といった様々な意見が出されました。



一般国道284号 砂子田工区 が開通！

一関地区／3月27日(月)

3月27日(月)、一般国道284号砂子田工区が開通しました。本路線は、陸前高田市と一関市を結ぶ幹線道路で、当該工区は、幅員狭小のため自動車交通の安全な通行に支障があるとともに、歩道が未整備であるため歩行者の安全が脅かされていました。

このため、平成12年度から道路整備に着手し、鋭意事業の進捗に努めてきました。当工区の完成により、円滑な自動車交通の確保及び歩行者の安全が図られます。